

==== 2018年度 第1回 Meet the Experts =====

○開催主旨：数年前から始まった人工知能ブームも熱狂的な盛り上がりの時期を過ぎて落ち着きつつあります。第3次人工知能ブームとも呼ばれる今回のブームの発端となった技術の一つがディープラーニング（深層学習）です。ディープラーニングの技術からは、音声認識や画像認識、業務データ分析などの判断支援、意思決定支援などで、社会のあり方を変えうる実用的な応用技術が次々と生み出されており、着実に浸透し始めています。医学分野でも、がんゲノム解析、画像診断支援、鑑別診断支援、予後予測など盛んに研究が進められており、すでに製品化されたもの、製品化目前のものもあります。診療支援にせよ、病院運営支援にせよ、医療情報関係者においてもディープラーニングの導入に関わるようになるのは時間の問題といえます。今回は、ディープラーニングをより身近なものとしてご理解いただくことに主眼を置き、実際に医療分野を中心にディープラーニングを応用した研究開発、製品開発をされている方を講師にお招きして、ディープラーニングを利用するノウハウや応用事例についてご紹介いただきます。熱狂的なブームが過ぎていまさらという感じではありますが、ディープラーニングが未来の技術から実用の技術へと移行しつつある現状と道具としてのおいしい使い所についてお話し頂く予定にしております。

○日時：2018年7月25日（水）18：30～20：30（受付開始：18：15）

○場所：兵庫医科大学 教育研究棟6階 601 セミナー室

[http://www.hyo-med.ac.jp/guide/access/access\\_guide/access\\_guide\\_nishinomiya.html](http://www.hyo-med.ac.jp/guide/access/access_guide/access_guide_nishinomiya.html)

教育研究棟はマップ中央のAの建物になります。

○テーマ：いまさら始めるディープラーニング

○プログラム：

18：30～18：40	開会・趣旨説明
18：40～19：20	今西勁峰（イーグロース株式会社 代表取締役） 「5分で試せるディープラーニング」（仮）
19：30～20：10	小野直亮（奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 情報システムズ生物学研究室 准教授） 「肺がんの病理組織画像を使った深層学習の実用例」
20：10～	全体討論

○世話人：堀 謙太（兵庫医科大学 医療情報学）

○参加費：無料

○備考：医療情報技師ポイントは付与しません

○申し込み先：参加ご希望の方を、先着45名まで受け付けます。  
関西支部のホームページよりお申し込みください。